

元研修生たちによる救援活動を支援します。

ネパール支援募金受付中

◆現地の状況

4月25日(土)現地時間午前11時56分(日本時間午後3時11分)、ネパールの首都カトマンズ北西80キロを震源とする強い地震がありました。カトマンズ市内をはじめ、各地で建物が崩壊するなど大きな被害が出ています。

これまでネパールからの元研修生は、約70名。インターネットで連絡がとれる人や関連団体には安否確認とお見舞いを出しました。それを受けて数人から無事であること、お見舞いへのお礼の応答が来ています。

◆元研修生の動き

カトマンズ市内に住んでいるゴパールさん(1984年国際研修参加)からは、「予期しなかった、このたいへんな状況にある私たちのことを心配してくれてありがとう。可能な方法で私たちをサポートしてください」と、短いメールがありました。彼はすでに引退していますが、長年の経験や他団体とのネットワークを活かして支援活動にあたると思われます。

カトマンズから西に200キロほどのポカラに拠点を置くコピラ・ネパールのビーナさん(2004年国際研修参加)からも応答がありました。周辺の農山村部で、今まで手が差し伸べられることがほとんどなかったメンタルヘルスの分野で活動しています。(昨年度からAHIと協働事業を始めました。「アジアの健康」4月号をご参照ください)その得意分野を活かして、ポカラの病院で運ばれてくる患者さんへの心理面でのケアをしています。今後、被害のひどかったカトマンズ地域にカウンセリングチームを派遣することも考えています。

ネパール東部のシンドリ郡のディパックさん(2013年国際研修参加)からのメールには、10数年協同組合の活動を続けていますが、組合員2人が亡くなったとありました。組合員総出で、役所の人たちと救援活動に携わっている様子です。

◆ネパール支援募金へご協力ください

今後、他の研修生もそれぞれの経験や得意分野を活かして活動を展開するにあたり、AHIに支援の要請が寄せられるだろうと考えられます。彼らからの要請に応えるべく、義援金を募集します。ぜひ皆様のご協力をお願い申し上げます。

◆送金先：郵便局をご利用ください。

口座番号 00870-8-49688 加入者名 公益財団法人アジア保健研修所
*払い込み用紙の通信欄に、会費とネパール募金の内訳がわかるようご記入ください。
*ご協力くださる募金は、所得税・法人税、相続税において控除の対象となります。

2015年4月27日

公益財団法人アジア保健研修所(AHI)理事長 齋藤尚文

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山 987-30

tel:0561-73-1950 fax:0561-73-1990 e-mail:info@ahi-japan.jp